

東京国際空港（羽田空港）の新しい滑走路（D滑走路）

～桟橋部全198基のジャケットの工場出荷が完了しました！～

■ トピックス ■

国土交通省は、我が国空港ネットワークの拠点空港として極めて重要な位置を占める東京国際空港（羽田空港）において、新たに4本目の滑走路となる『D滑走路建設工事』について、平成22年10月末の滑走路の供用開始を目指し、24時間365日の昼夜連続施工により最速で工事を進めています。

今般、平成22年1月23日（土）に、D滑走路桟橋部（多摩川河口部）の土台となる鋼製のジャケット製作工場として稼働していた新日鐵エンジニアリング富津工場において、198基目となる最後のジャケットの出荷が行われ、ジャケット製作工場での製作・出荷に係る作業が全て完了しました。

ジャケット製作については、2つの一体大組立工場である新日鐵エンジニアリング富津工場及びJFEエンジニアリング千葉工場において製作・出荷を進めてきました。新日鐵エンジニアリング富津工場においては、全198基中106基の製作を担当し、同ジャケット製作のために新規に整備した工場として、平成19年8月からジャケット製作を開始し、平成21年12月24日に最終ジャケットの製作が完了しました。（JFEエンジニアリング千葉工場では、11月21日（土）に製作・出荷が完了。）

最後に出荷されたジャケットは、大型起重機船（3,700t吊級）により、吊り上げた状態のまま、羽田の工事現場に海上運搬され、当日（1月23日）夜間に据え付けが行われました。

なお、ジャケットの最後の据え付け作業は、1月18日（最後のジャケット出荷の5日前）に台船に積み込まれたジャケットが、同じ大型起重機船により1月26日に予定されています。このジャケットの据え付けをもって、桟橋部198基のジャケットの製作・出荷・運搬・据付までの作業が全て完了します。

平成22年1月26日（火）

国土交通省 関東地方整備局 東京空港整備事務所

問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 東京空港整備事務所

D滑走路プロジェクト推進室 橋梁課：押田・三浦

桟橋課：吉田・近藤

住所 東京都大田区羽田空港3-5-7 メンテナンスセンターアネックス 5階

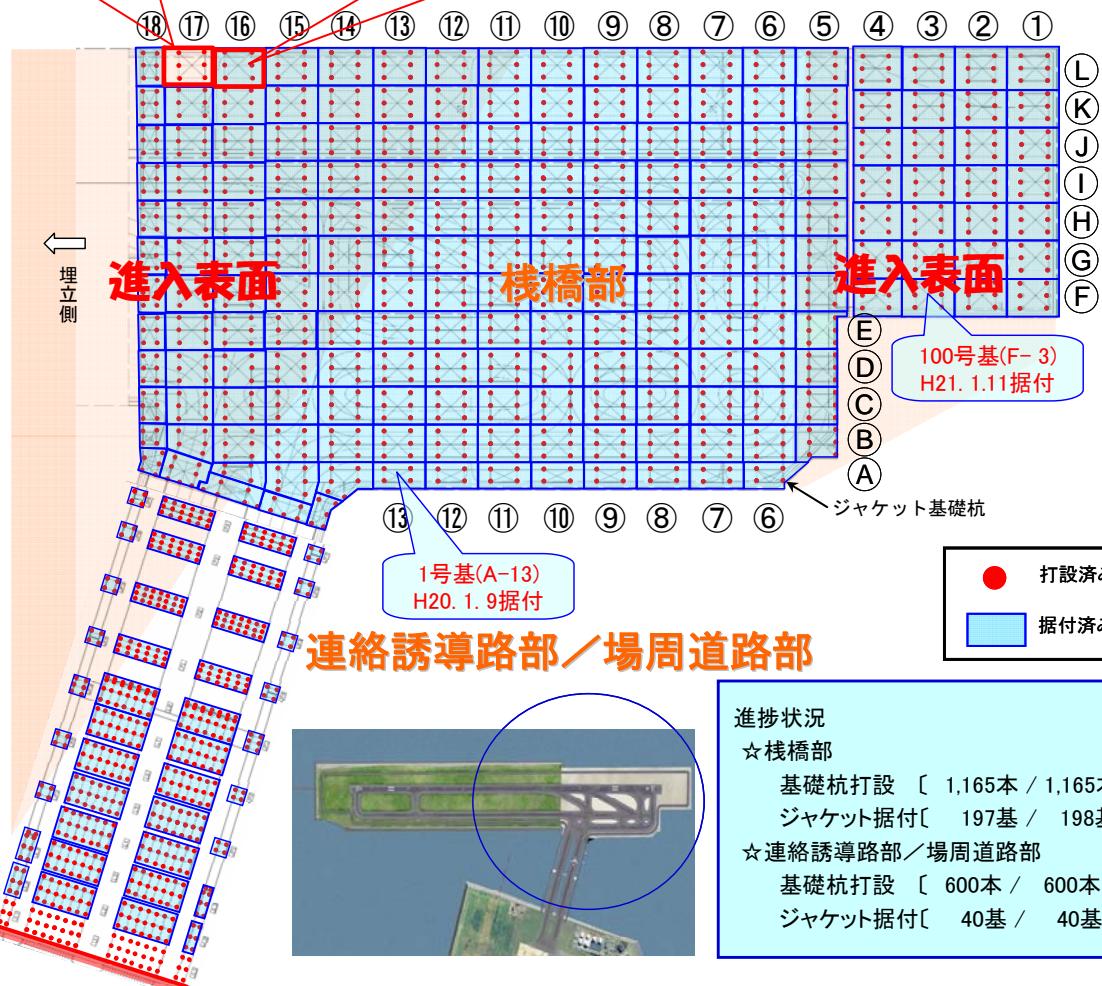
電話 03-5756-6580

HP <http://www.pa.ktr.mlit.go.jp/haneda/>

■新日鐵エンジニアリング富津ヤード ジャケット出荷状況

最後に据付されるジャケット
H22. 1. 18 出荷(台船運搬)
H22. 1. 26 据付予定

最後に出荷されたジャケット
H22. 1. 23 出荷(吊り運搬)
H22. 1. 23 据付



最後のジャケット出荷状況

